



『2020 アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA』受賞者決定！

九州大学と福岡県・福岡市などが中心となって主催するメディアアートコンペティション『2020 アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA (ADAA)』は、北部九州からデジタルコンテンツの創造を担う高度な技能と豊かな感性を持つクリエイターの発掘・育成の場として2001年にスタートしました。

20回目を迎える今回のコンペティションで、20の国と地域から512点の応募をいただき、アジアデジタルアート大賞をはじめとする計59点の受賞作品を選定しました。受賞者の発表は2020年12月23日（水）午後に行われ、九州大学からは全7作品が受賞しました。

結果は「アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA」公式Webサイトにて公表するとともに、2021年2月16日（火）～2月23日（火・祝）に福岡市科学館（福岡市中央区六本松4-2-1）、福岡市美術館（福岡市中央区大濠公園1-6）、NHK福岡放送局（福岡市中央区六本松1-1-10）で受賞作品展、2021年2月20日（土）に表彰式を福岡市美術館にて開催します。各会場の展示日程等詳細は、ADAA公式ウェブサイトをご確認下さい。

◇募集部門

- 一般カテゴリー：静止画部門/動画部門/インタラクティブアート部門/
エンターテインメント（産業応用）部門
- 学生カテゴリー：静止画部門/動画部門/インタラクティブアート部門/
エンターテインメント（産業応用）部門

◇各賞

- アジアデジタルアート大賞：福岡県知事賞を授与、
奨励金（公益財団法人柿原科学技術研究財団より50万円）を授与
- 大賞 一般カテゴリー / 静止画部門もしくは動画部門：文部科学大臣賞を授与
一般カテゴリー / インタラクティブアート部門：総務大臣賞を授与
一般カテゴリー / エンターテインメント（産業応用）部門：経済産業大臣賞を授与
学生カテゴリー各部門の大賞に次世代育成支援として奨励金（公益財団法人柿原科学技術研究財団より5万円）を授与
- 優秀賞 ○入賞 ○福岡市長賞

<2020 アジアデジタルアート大賞受賞作品：「縄」吉田 虚無>



上位受賞作品は添付資料を、その他の受賞作品はウェブサイトをご覧ください。

『アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA』公式ウェブサイト <http://adaa.jp/>

【お問い合わせ】 アジアデジタルアート大賞展実行委員会事務局（九州大学大学院芸術工学研究院内）

電話：092-553-9465

Mail: adaa@design.kyushu-u.ac.jp

主な受賞作品

部門	賞名	作品名	作者名(居住国/所属)
2020アジアデジタルアート大賞/ 福岡県知事賞 ※一般/動画部門から選出されました		繩	吉田 虚無 (日本)
一般/静止画部門	大賞/ 文部科学大臣賞	開花波	中山智子 (日本)
一般/インタラクティブアート部門	大賞/ 総務大臣賞	Virtual Utopias	Eugene Tan(シンガポール共和国 /Bartlett School of Architecture)
一般/エンターテインメント(産業応用)部門	大賞/ 経済産業大臣賞	Stillness	THINK AND SENSE & Intercity-Express (松山周平、益見貴光、竹部直弥、大野哲二) (日本 /THINK AND SENSE)
	優秀賞/ 福岡市長賞	点、転々	田中 喜作 (日本/九州大学芸術工 学府・annolab)
学生/静止画部門	大賞	王水華	山野 真依 (日本/ASO ポップカルチャ ー専門学校)
	優秀賞	デジタル仙境	張澤鑫 (日本/九州大学芸術工学府)
学生/動画部門	入賞	毛を剃る人	戸嶋野乃香 (日本/九州大学)
	大賞	OASIS	WASABIMELON(橋詰隆成、三好優太、 五百城弘守、河口遼、高城茂彰、陳慧 瑄、坪山勢矢、峯湜基) (日本/2019 年度 HAL 大阪卒業制作作品)
	入賞	Shadow Caster	染矢光信 (日本/九州大学)
学生/インタラクティブアート部門	大賞	emolingual	大原 嶺、青田 香菜子、藤井樹里(日 本/東京大学)
	優秀賞	デジタル枯山水 -調身・調息・調心-	密岡稜大(日本/九州大学大学院 芸 術工学府)
学生/エンターテインメント(産業応用)部門	大賞	WelcomeBackHome	吳 ゲツキ (日本/東京藝術大学)
	入賞	共生-tomoiki-	口羽雅晴、山中りり花、嘉松峻矢、國 弘暉、逆瀬川陽介、デナー、佐藤昂大 (日本/九州大学 芸術工学部)